

本校書道同好会が地元の小学生に書道の指導を行ったことが、南日本新聞に掲載されましたので紹介します。

小学生に書道指導 さつま町



薩摩中央高生、パフォーマンスも

さつま町の薩摩中央
 高校書道同好会の生徒
 4人が26日、同町の宮
 之城ひまわり館で、地
 元の小学生に指導した
 写真。1～6年生23
 人に筆の持ち方や運び
 方を教え書道パフォー
 マンスも披露した。

世代間の交流になれ
 ばと県、町の社会福祉
 協議会が企画した。生
 徒は半紙に向かう子ど
 もたちの横に付き、「ど
 め、はねを意識して」

「思いつきり力強く書
 いて」とアドバイス。
 Jポップを流しながら
 縦3段、横5段の紙に、
 「失敗を恐れずに前に
 進もう」などのメッセ
 ージを書いた。

柏原小3年の宮之脇
 志歩さんは「家でも文
 字のバランスを意識し
 ながら練習したい」。高
 校1年の野元愛華さん
 は「楽しかった。書道好
 きが増えてほしい」と
 話した。(右田雄二)